

事業番号	245
------	-----

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	《道路舗装新設事業》						担当部	都市建設部	
	会計区分	一般会計			事業類型	施設整備系	担当課	道路課		
	事業期間	平成12年度以前 ~ 平成30年度以降			担当係	道路係				
	総合計画 分野別計画	主目的	6 都市基盤	23 道路	1 円滑に移動できる道路を整備します					
		副目的								
	予算区分	款	8	項	2	目	3	大	4	中
	根拠法令・個別計画	道路法								
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	市民が安心して生活でき、また沿線住民の利便の向上をめざし、安全走行の確保を図る。								
	内容 (手段)	<p>◆25年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活環境に配慮して、地元要望に基づく未舗装道路の整備を行う。</li> <li>・工事の設計、積算及び施工管理に関する事務</li> </ul> <p>◆25年度直接経費の内訳</p> <p>【委託業務内容】 設計、測量等の委託(委託料:5,680千円)</p> <p>【工事の内容】 道路舗装新設事業L=940m(工事契約額:13,661千円)</p> <p>◆26年度直接経費の内訳</p> <p>【委託業務内容】 設計、測量等の委託(委託料:4,500千円)</p> <p>【工事の内容】 道路舗装新設事業(工事請負費:15,500千円)</p>								
	受益者負担	無								

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	11,115	14,658	19,341	20,000	
		正職員	従事者数	人	0.05	0.05	0.10	0.10
			人件費	千円	263	263	526	526
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計		千円	11,378	14,921	19,867	20,526	
対前年比		%		131.1	133.1	103.3		
財源	一般財源	千円	11,378	14,921	19,867	20,526		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業 績	活動指標名		単位	H23	H24	H25	H26
	整備延長	m	目標	690	1,010	1,330	1,070
			実績	698	1,346	940	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H23	H24	H25	H26
	整備延長	m	目標	690	1,010	1,330	1,070
			実績	698	1,346	940	
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成25年度の実施結果		
	事業の達成状況	一部路線について他機関(下水道)との調整により実施を見合わせた路線があったが、生活道路として利用されている未舗装で凹凸のある道路を、地域住民が安心して通行できるように道路整備を実施した。	
	事業実施における課題	河川堤防での舗装新設の場合は河川占用協議が必要となるなど、他機関との協議に時間を要す場合については、事業実施の遅れが懸念される。	
	事業を縮小・廃止したときの影響	生活道路として利用されている未舗装道路を凹凸がなく安全に通行できることを目的として当該事業を実施しており、廃止すれば歩行者等の安全性や利便性の向上が図れなくなる。	
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	
	地元区との調整を密に図ることで、事業を円滑に遂行する。		
平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)
	判定理由	地元要望(区長申請等)に順次対応していること、また生活道路の安全走行の確保が図られていることから現状維持と判断した。	
	27年度以降の改善案	利用対象者や交通量を考慮し、より有効的・経済的な舗装厚を設計に反映し、より多件の申請に応えるようにする。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。